

市民参加円卓会議の開催結果

1 日 時

平成19年12月16日（日）13時00分～16時00分

2 会 場

京都市北文化会館

3 概 要

13:00 開会・趣旨説明【宗田座長】

13:10 市民参加啓発冊子(仮称)部会の活動について【乾副座長】

＊市民参加啓発冊子(仮称)部会の活動経過

＊地域活動等に関するアンケートについて

13:30 ワークショップ

テーマ「さらに地域のまちづくりを進めるためには～地域組織の思い、地域住民の思い～」

15:00 休憩（10分間）

15:10 グループごとに成果発表

15:55 閉会のあいさつ【宗田座長】

16:00 閉会

4 参加者

23名（3グループに分かれてワークショップを実施）

5 主な意見

- 地域組織には「やってあげているのに」という感覚があり、一方、新しく地域に入ってきた方には「やってもらって当然」という感覚があるのではないかな。双方のコミュニケーションや思いの伝え合いが必要ではないかな。
- コミュニケーションを図るうえで、出合いやふれあい、語り合う場がなく、人間関係が非常に希薄になりつつある。社会的な状況等を考えると仕方ない面もあるが、それを取り戻さなければならない。しかし、関係が希薄化していることは、新しいつながりを創り出すチャンスとして捉えることもできる。
- 「まちづくりは人づくり」である。単に一回限りのつながりではなく、つながり続けることが大切で、地域組織にも人づくりを念頭において、若い世代の方にバトンタッチしていく心掛けが必要だろう。
- 地域づくりを進めていくうえで、「子ども」はキーワードになるだろう。子どもに「地域活動をしろ」と言うのではなく、大人たちが頑張っている姿を見せることが大切だ。一方で、子どもを通じて親世代にメッセージを伝えていくこともできるのではないかな。